

OMIC Food Safety Newsletter No. 574 Feb 24, 2023

日本の食品安全情報をタイムリーに日本語とタイ語で解説するニュースレターです。

★ 今週のトピックス (日本の厚生労働省からの情報)

1. 最近の検査命令における追加実施項目 (2023年2月上旬)

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
2/3	ベトナム産 養殖えび	ドキシサイクリン	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001050958.pdf 基準 含有してはならない
2/10	イタリア産 とうもろこし	総アフラトキシン	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001056970.pdf 基準値 10 µg/kg - ppb
2/10	パキスタン産 ごまの種子	総アフラトキシン	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001056970.pdf 基準値 10 µg/kg - ppb

※検査対象条件等詳細につきましては、参照 URL をご確認ください。

2. モニタリング検査の追加(違反による強化または検査命令解除による引下げ: 検査頻度 30%) (2023年2月上旬~中旬)

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
2/7	エチオピア産 緑豆	シプロコナゾール	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001053821.pdf 基準値 0.01 mg/kg - ppm
2/8	中国産 さといも	パクロブトラゾール	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001055051.pdf 基準値 0.01 mg/kg - ppm
2/13	インド産 赤とうがらし	プロピコナゾール	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001057706.pdf 基準値 0.01 mg/kg - ppm
2/13	タイ産 メボウキ	トリアゾホス	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001057706.pdf 基準値 0.01 mg/kg - ppm

※検査対象条件等詳細につきましては、参照 URL をご確認ください。

3. 最近のタイ産品の輸入違反事例 (2023年2月上旬)

日付	品名	不適格内容	基準	検査の種類
2/9	生鮮メボウキ	トリアゾホス 0.22 ppm 検出	0.01 ppm	モニタリング 検査

★ RASFF マンスリーレポート

EUにおけるタイ産品の違反状況 (2023年2月上旬)

日付	届出国	届出理由	通知タイプ
2/8	スイス	ジャスミン米(碎米)中のクロルピリホス	information notification for attention

★ 食物アレルギーのリスク評価: パート2: 優先アレルギーの見直しと食品中の閾値の設定 (WHO 会合報告)

食物アレルギーのリスク評価に関する第2回 FAO/WHO 合同特別専門家会合が開催され、優先アレルギーの見直しと食品中の閾値の設定に関する科学的助言をまとめた報告書が公表されました。専門家会合は、優先アレルギーの閾値(食物アレルギーのある消費者の大半に有害な反応が生じないアレルギーの量)として参照用量(RfD)に合意しました。RfDはアレルギーとなる食品の総タンパク質量(mg)とし、RfDを消費される食品の量(kg)で除した値をアクションレベルとして提案しています。

※詳細は次の URL を御覧ください。

<https://www.who.int/publications/i/item/9789240065420>

※次号の OMIC Food Safety Newsletter No. 575 の発行は、2023年3月10日とさせていただきます。

発行者: 海外貨物検査株式会社 バンコク支店 <http://omicbangkok.com/>

問合せ: (バンコク支店代表) coor.th@omicnet.com

ニュースレターバックナンバー: (タイ語) <http://omicbangkok.com/th/download/2>

(日本語) <http://omicbangkok.com/en/download/2>

食の安全ウェブサイト: (日本語) <http://www.omicfoodsafety.com/>